

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

九月十五日敬老の日

明治、大正、昭和、平成の四代にわたり日本を守り生き抜いてきた先輩のみなさんは世界一をほこる長寿国家に築きあげられました。本当にご苦勞様でした。

大代五区連合会では、九月十五日(金)午前十一時から午後一時まで、大代地区公民館においてみなさんの長寿を祝い、今後さらに高齢者としての社会参加と健康づくりに励まれることを祈念し、地域各種団体のご協力のもと盛大な敬老会を開催いたします。

本年度の大代地区ご招待対象者は、多賀城市に住民登録してある七十七歳以上の方(大正十二年十二月三十一日以前の出生者)百九十六名でその内訳は次のとおりです。

- 大代東区 二十八名
- 大代中区 四十名
- 大代南区 五十四名
- 大代西区 五十一名
- 大代北区 二十三名

なお、皆さまのもっている趣味の、歌や踊り、マジックなどのご披露を願えれば幸いです。是非ご協力をお待ちします。

参加ご希望の方は永沢宅(三六二一六五九四)までお知らせ願います。

大代五区連合会

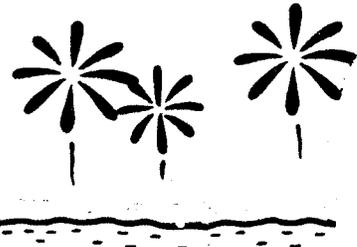
会長 永沢 三郎

御祝儀 お見舞いは

三千円を限度にお返し物はしないようお互い気を配りましょう

流燈花火大会終了

八月二十日に行われた大代地区恒例の先祖供養流燈花火大会、大代商店振興会主催、第十二回貞山納涼夏祭り大会は、涼しい風に恵まれ思う存分夏の一夜を楽しく盛大に終了いたしましたことをご報告いたします。



大代五区連合会

会長 永沢 三郎

秋の七草



(キキョウ)

バザールを終えて

八月二十七日(日)に開かれました第二十四回柏幼稚園バザールは、大盛況のうちに終了することができました。地域の皆さまには大変お世話になり、感謝申し上げます。

今後とも柏幼稚園に対します御理解、御支援をよろしく願っています。柏幼稚園PTA会長 高橋 由美子



(ハギ)

(フジバカマ)



グラウンドゴルフ大会に

参加しましょう

大代地区コミュニティ推進協議会では、心のふれあう地域づくりの一環として、次のとおり「グラウンドゴルフ大会」を開催します。多数の皆さまのご参加をお待ちいたしております。

- 日時 十月七日(土) (雨天時中止) 午前九時三十分(集合) 午前十時 (開始)
- 場所 緩衝緑地公園 (東側・あずま屋付近)
- 申込み 大代地区公民館に直接。 九月三十日に締切ります。 (☎ 三六四一八四四二)
- 主催 大代地区コミュニティ 推進協議会体育部
- 後援 大代グラウンドゴルフ愛好会 (賞品を多数準備しております)

スポーツ祭りのお知らせ

大代南区町内会では、地区民総参加で親睦と交流を深め、健康で活力ある住み良い町づくりのため、『ミレニアム大代南区スポーツ祭り』を左記により開催いたします。

日時 九月二十四日(日) 午前九時半より 午後一時半まで

場所 緩衝緑地公園 下水道処理場側

※雨天時は大代地区公民館で行います。

- 種目 ◆救急蘇生法訓練 ◆緊急通報訓練 ◆ラケットベースボール ◆グラウンドゴルフ ◆玉入れ ◆その他

多くの皆さまのご参加と応援をお願いいたします。

大代南区総務部長



(ナデシコ)



(ススキ)

コミュニティ推進協議会主催

視察研修会に参加して

今年度は、二十六名の参加者を以て八月二日作並・大倉・秋保方面へまいりました。

車中、跡辺会長、内ヶ崎部長からご挨拶があり、今回はコミュニティ推進委員の方にご参加いただきたく企画されたとの事でした。

最初は作並のニツカウイスキー仙台工場を見学いたしました。工場内の製造ラインでは、原料の麦から原酒（モルト）までの製造過程及びそのモルトを樽詰して置く貯蔵庫を見学いたしました。外に出てみますと、工場内の樹木の幹が黒ずんでいるのが目につきました。が、ウイスキーの成分（酵母菌）が付着して黒ずむとガイドが話しておりました。



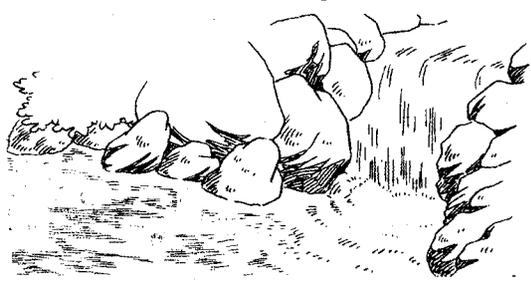
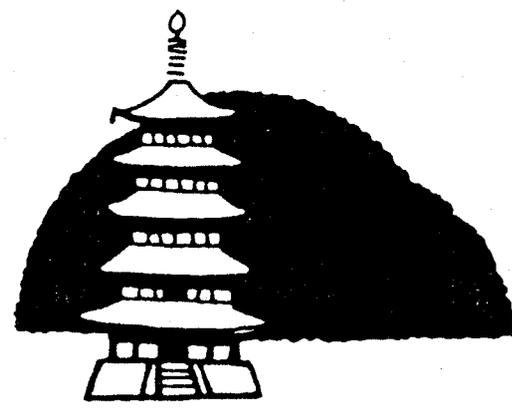
よく見ると、落葉樹は黒くなっておらず常緑樹のみ黒ずんでおりました。一年を通し呼吸して成長するためと感心いたしました。



次は、定義山です。縁結び、安産の神様として信仰されており、昼食後あいにくの雷雨となり、散策できない方もおりましたが、昨年完成した新本堂（建築費用？千万）は豪華でさらびやかに周囲を圧しておりました。自然の中では、心の安らぎを覚えます。

最後は、秋保大滝にまいりました。今年は水量が多く大滝の名に恥じない姿をしておりました。各地域の文化に触れて、未来に何を残すかを自覚することがこの視察研修の目的と考えますが、来年度も多くの方が参加され見聞を広められる研修でありますよう期待いたします。

大代中区 一参加者



お知らせ

来る九月十三日（水）大代地区公民館において、優良運転者研修会を開催いたします。

〇時 間 午後七時より
皆さまのご参加をお待ちしております。

交通安全協会多賀城市連合支部長 松浦 恵二

短歌



噴き出する汗を拭えば水欲りて

死なしめし兵もまた夏を越す

本郷 貞子

朝霧の中に採みたるこごみ菜の

ひたしは何よりとひそかに思ふ

跡辺 文江

空襲の猛火遠空を染めいるに

しがみつきし子は還暦迎う

（七月十日・仙台空襲を迎えて）
小倉紀美子

連載読物

二代目花咲かじいさん「24」

若生一徳（大代西）

殿さまが松之助を、枯木に花そして今度は人びとの心にまで花を咲かせている傑物としてひきあわせたとき、松之助はそれを否定しなかつたので、奥方はじめ九名の側近たちからやんやの拍手を浴びたのでした。

高鳴る拍手、そのわずか三秒ほどの間に、『今ならまだ間に合うぞ！』という概念が、松之助の胸中を貫いて走ったのです。『それはこのおれではなく、あの意地悪じじいと気嫌いされていた茂作のおこないではないのか！』それが善心のひらめきというのでありましょう。それを払いのけ打ち消し『花咲かじいさんと尊称されたこのおれに、やれないことはない。そのために万端ととのえ、勇を鼓してやってきたのだ。茂作の手柄まで自分のものとなる機会に恵まれたというもの！』

そうして松之助は悪心に身をゆだねてしまい、貴人の館の奥の間で、がけつぷちに立ったような緊張感をみなぎらし、秘技を実演するに至ったのです。観賞を許された側近たちは、いずれも身を乗りだし、興味しんしん、極楽浄土へ運ばれる瞬間を待ち焦がれ、まんなかで威儀を正している松之助の一挙一動に目を光らせました。

拍手が止み、不気味なほどしいんと静まり返った中で、松之助の口は固く結ばれたままであります。（続く）